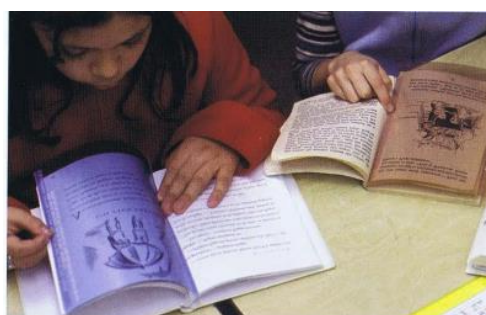


## アーレンシンドロームを知っていますか？

光に関する感覚過敏をもっており、光がまぶしく見える、本を読むと文字がよく追えない、目を使うと疲れるなどの症状があります。発達障害の読むことの難しさ、身体の動きのぎこちなさ、自閉症傾向のある子どもの感覚過敏の問題とも関連しています。有色透明フィルムを通して、本のページを見たり、有色レンズをかけたりすることで、改善することがあります。



カラーフィルムを使った読みの学習 (Dobrin, M. D. 2002, “The Light Barrier” より)



カラーレンズの装着 (左図 : Irlen Institute より提供、右図 : Dobrin, M. D. 2002, “The Light Barrier” より)

\* カラーレンズやカラーフィルターのカラーは個人によって異なります

## 筑波大学心理・発達教育相談室での担当相談員

熊谷恵子 (Irlen Diagnostician, 臨床心理士、学校心理士 SV, 特別支援教育士 SV, 言語聴覚士)

新井里依 (Irlen Diagnostician, 学校心理士)

角田茉里恵 (Irlen Screener, 筑波大学修士課程修了)

佐藤七瀬 (Irlen Screener, 筑波大学大学院博士前期課程)

五十嵐千明 (筑波大学人間学類障害科学類)

矢野雅文 (東北大学名誉教授)

筑波大学心理・発達教育相談室でアーレンシンドロームの相談を受ける場合、おおまかに以下の流れになります。

**1. 電話受付** 連絡先：筑波大学心理・発達教育相談室

電話受付 03-3942-6850 日・水除く 10:30~12:00 13:00~16:30

**2. 日程調整**

日程が決まりましたら感覚過敏・鈍麻のチェックリストをお送りします。また、眼科にてメディカルチェックを受けて下さい。眼科でのチェック（近視・遠視、乱視、飛蚊症、白内障・緑内障等）

**3. インテーク面接** (1回)

生育歴やこれまでの光に対する状況をおうかがいします。

**4. スクリーニング検査** (およそ1回)

もし、アーレンレンズの装着を希望される場合は、次のステップにいきます。

**5. レンズフィッティング** (人によって1~3日程度かかります)

レンズオーダー (オーダーは当方が行います。米国のラボに発注します。)

**7. レンズ到着** (オーダーから1か月程度かかります。)

参考図書：アーレンシンドローム：光の感受性障害：光を通して読む（金子書房）



質問等：[kkumagai@human.tsukuba.ac.jp](mailto:kkumagai@human.tsukuba.ac.jp)